



つなぐ・つながる・大中愛

第8号 発行日：令和8年8月9日（日）

文責：和泉 栄二（校長）

ながさき平和の日

本日、8月9日は長崎に原子爆弾が投下された「ながさき平和の日」です。本校では全校登校日として平和祈念集会を実施しました。原爆犠牲者の方々のご冥福を心からお祈りするとともに、11時2分には全校生徒・職員で深く黙祷を捧げました。

被爆から81年の長い年月が経ち、当時の凄惨な体験を直接聴く機会は年々少なくなっています。だからこそ、被爆地である長崎の学校で学ぶ私たちには、過去の悲惨な歴史を正しく学び、風化させることなく次の世代へ「平和のバトン」を繋いでいくという、大切な使命があります。

この集会に向けて、本校では「平和実行委員」の生徒たちが中心となり、何日も前から準備を進めてきました。各学年の平和学習のまとめ、集会の司会進行、そして平和への強い願いを込めた発表や合唱など、実行委員のひたむきな尽力があったからこそ、今日の素晴らしい集会ができました。全校生徒が命の尊さや、身近にある「当たり前の日常」のありがたさについて深く考える、大変貴重な時間となりました。

ご家庭でもぜひ、平和の大切さについて語り合っていたいただければ幸いです。



音楽室にて実施した平和祈念集会

駅伝練習、頑張ってます!!

うだるような暑さが続く夏休みですが、早朝7:30～のグラウンドには、10月に開催される市中総体駅伝大会に向け、力強い足音と息遣いが響き渡っています。練習に参加している生徒たちは、眠気や暑さに負けることなく、毎朝早くから集合して熱心にトレーニングに励んでいます。苦しいメニューを乗り越

えるたびに、チームとしての絆が確実に深まっているのが分かります。私も可能な限りに一緒に伴走し、いい汗をかきながら声援を送っています。

この夏の厳しい練習で培った強い精神力と、仲間を信じる心は、本番で必ず大きな力へと変わるはずです。朝早くから準備や送り出しなどご協力をいただいている保護者の皆様、本当にありがとうございます。皆様の温かいサポートが、生徒たちの走りを支える一番の原動力です。「チーム大浦中」一丸となって全力で駆け抜けますので、引き続き熱い応援をよろしく願いいたします。



駅伝練習の様子

教育相談ありがとうございました。

夏休みに入ったばかりの期間を中心に実施いたしました教育相談では、お忙しい中、また暑さの厳しい中をご来校いただき誠にありがとうございました。保護者の皆様と直接お話しし、学校や家庭での様子を共有できたことは、大変有意義な時間となりました。面談での貴重なご意見をもとに、今後の教育活動や進路指導の充実、生徒一人ひとりへのきめ細かなサポートに努めてまいります。今後とも、引き続き温かいご支援をお願いいたします。

いよいよ、夏休みも後半となります。9月の始業式に、一回り成長した元気な生徒の皆さんと笑顔で会えることを、教職員一同楽しみにしています。

☞ こちらもどうぞ ☞

大浦中学校ホームページ

<https://www.nagasaki-city.ed.jp/ooura-j/>（右図：2次元コード）